

# 川崎発！エコとテク/ロジーの祭典

～「第11回川崎国際環境技術展」&「未来を創る川崎イノベーション展」を開催します～

環境分野における優れた技術やノウハウが集まる「川崎国際環境技術展」が会場変更を機に生まれ変わります。市内の多様なイノベーションやものづくり技術等を広く発信する「未来を創る川崎イノベーション展」の同時開催や「低炭素杯 2019」との初のコラボレーションなど、生まれ変わった川崎国際環境技術展に是非お越しください。

**1 日 程** 平成31年2月7日（木）・8日（金）両日とも10:00～17:00

**2 会 場** カルッツかわさき（川崎市川崎区富士見1-1-4）

1階大体育室：第11回川崎国際環境技術展

2階小体育室：未来を創る川崎イノベーション展

※ JR 川崎駅・京急川崎駅より徒歩約15分、川崎駅東口よりバス5分「教育文化会館前」下車

**3 入 場 料** 無料

**4 出展状況** 181団体270ブースが出展（1月15日現在）  
（うち、新規出展者88団体、121ブース）

過去最大!!

**5 主なポイント**

**(1) 「未来を創る川崎イノベーション展」の同時開催**

新規!!

- ・川崎国際環境技術展の併催展示会として川崎のウェルフェア・ライフイノベーションやものづくりの素晴らしさを市民・地域をはじめ国内外に広く発信することを目的に開催。
- ・さまざまな産業分野と環境技術との連携・共創等につなげ、市内企業の成長・発展を促進。

**(2) SDGsやイノベーションをテーマにしたシンポジウム（2月7日）**

新規!!

## セッション1 「SDGsが生み出す新たなビジネス」



国連環境計画金融  
イニシアティブ 特別顧問  
末吉 竹二郎 氏



一般社団法人 Japan  
Innovation Network  
専務理事 西口 尚宏 氏



富士通株式会社  
環境・CSR 本部長  
金光 英之 氏



株式会社リコー 執行役員  
サステナビリティ推進本部長  
加藤 茂夫 氏



サラヤ株式会社  
コミュニケーション本部  
取締役本部長 代島 裕世 氏

## セッション2 「常識を覆すベンチャー企業のイノベーション」



日経 BP 社  
日経 BP 総研  
クリーンテックラボ所長  
河合 保博 氏



<近未来エモビリティ>  
株式会社  
A.L.I. Technologies COO  
片野 大輔 氏



<総人類デジタルクローン>  
株式会社オルツ  
CFO エバンジェリスト  
中野 誠二 氏



<サステナブルエナジー>  
みんな電力株式会社  
代表取締役  
大石 英司 氏



<自動運転技術>  
SB ドライブ株式会社  
代表取締役社長兼 CEO  
佐治 友基 氏

### (3) 最先端のテクノロジーを川崎で体験！「未来を創る実演・体験コーナー」

新規!!



ドローン操縦体験



ランドロイド  
(洗濯物自動折り畳みロボット)



クラウド展示会「エアメッセ」VR体験



3Dプリンター実演



省人口ロボット



リアルハプティクス技術  
(触覚技術)

### (4) 当展示会初の外部とのコラボレーション企画「低炭素杯2019」(2月8日)

新規!!

- ・ 9回目を迎える低炭素社会づくり活動や地球温暖化防止への取組を競い合うコンテスト。
- ・ 基調講演：教えて五箇先生！「地球温暖化による生物リスク」



国立環境研究所  
生物リスク評価・対策研究室 室長  
五箇 公一氏

新規&拡充!!

### (5) ビジネスに役立つ、市民が楽しめるさまざまな企画等を用意

- ・ オープンイノベーションを促進するビジネス交流会の開催 (2月7日)
- ・ 第15回かわさきものづくりブランド認定式 (2月7日)
- ・ 日本初の廃棄物発電によるEVゴミ収集車 (電池交換型) 導入発表会 (2月7日)
- ・ EVゴミ収集車やオフグリッドタイニーハウス等の屋外展示&エコカー試乗会
- ・ 先進的な環境技術やさまざまなイノベーションを体験できる「臨海部見学バスツアー」  
(コース名：キングスカイフロント、エコライフ、水素、臨海部イノベーション)
- ・ 6本のグローバルイノベーションセミナー (2月8日)

|                                                                                         |                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 「アフリカの貧困層の暮らしを変える、WASSHAにおけるイシュードリブンイノベーション」<br>WASSHA(株)代表取締役 CEO 秋田智司氏                | 「エネルギーハーベスティング技術の最新動向」<br>(株)NTT データ経営研究所<br>社会・環境戦略コンサルティングユニットシニアマネージャー竹内敬治氏 |
| 「都市・街・建物のサステナビリティ指針 LEED、WELL、SITES は環境、健康、QOL 向上を目指す」<br>(一社) グリーンビルディングジャパン代表理事 平松宏城氏 | 「みんな参加型の循環型社会イノベーション」<br>日本環境設計(株)取締役会長 岩元美智彦氏                                 |
| 「ビジネスを通じたイノベーションによる社会課題の解決を目指して」<br>(一社) コパルニク・ジャパン代表理事 天花寺宏美氏                          | 「特殊環状ペプチドを基盤とした創薬研究開発のパラダイムシフト」<br>ペプチドリーム(株)取締役副社長 舩屋圭一氏                      |

問合せ先

川崎国際環境技術展実行委員会事務局 深堀 担当  
(川崎市経済労働局国際経済推進室内)  
電話044-200-3213



# 第11回川崎国際環境技術展

11th Kawasaki International Eco-Tech Fair

Eco-Tech Fair 2019 Kawasaki

同時開催

## 未来を創る川崎イノベーション展

Kawasaki Innovation Fair Creating the Future

入場無料

**Reborn 1** 会場が「カルッツかわさき」に変更

**Reborn 2** 初の展示会  
「未来を創る川崎イノベーション展」を併催

**Reborn 3** 初のコラボレーション企画  
「きて・みて・つながる!低炭素杯2019」を開催

**Reborn 4** SDGsをビジネスやイノベーションに  
つなげるセッションやセミナー等を開催

川崎発  
技術革新の連鎖が未来を  
環境先進都市の



2019年2/7(木)・8(金) [10:00-17:00]

会場 カルッツかわさき

神奈川県川崎市川崎区富士見1-1-4

後援(予定) 駐日バングラデシュ人民共和国大使館、駐日ブルネイ・ダルサラーム国大使館、在日カンボジア王国大使館、中華人民共和国駐日本国大使館、駐日デンマーク王国大使館、駐日ドイツ連邦大使館、駐日インド大使館、駐日インドネシア共和国大使館、駐日大韓民国大使館、駐日ラオス人民民主共和国大使館、駐日マレーシア大使館、駐日ミャンマー連邦共和国大使館、駐日フィリピン共和国大使館、駐日タイ王国大使館、駐日ベトナム社会主義共和国大使館、アメリカ州政府協会、オーストラリアクィーンズランド州政府駐日事務所、国際機関日本アセアンセンター、在日ドイツ商工会議所、(国研)宇宙航空研究開発機構、(国研)科学技術振興機構、日本経済新聞社、神奈川新聞社、tvk、共同通信社 横浜支局、(一社)水素エネルギー協会

協賛(予定) 川崎商工会議所、JFEグループ、JXTGエネルギー(株)、日本電気(株)、味の素(株)、川崎信用金庫、キヤノン(株)、東洋ロザイ(株)、富士通(株)、(株)会計BANK、伸和コントロールズ(株)、東京ガス(株)、(株)横浜銀行、川崎アゼリア(株)、(株)鴻陽軒

協力 (公財)川崎市国際交流協会、川崎国際ビジネス交流推進協議会

事前来場者登録受付中! 公式サイト▶ <http://www.kawasaki-eco-tech.jp>

かわさきエコテック

主催 川崎国際環境技術展実行委員会

## 第11回川崎国際環境技術展／未来を創る川崎イノベーション展 招待者登録証

■アンケート 必須記入 該当項目に ☒ してください。

■受付で名刺1枚をご用意ください。

① ご職業 \*■にチェックの記入をお願いします。

- |                                     |                                  |                                  |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 製造業        | <input type="checkbox"/> 金融関連    | <input type="checkbox"/> 一般      |
| <input type="checkbox"/> エネルギー関連    | <input type="checkbox"/> 海外企業・関連 | <input type="checkbox"/> リサイクル関連 |
| <input type="checkbox"/> 大学／研究関連    | <input type="checkbox"/> 環境技術関連  | <input type="checkbox"/> 行政関連    |
| <input type="checkbox"/> IT／システム関連  | <input type="checkbox"/> 商社関連    | <input type="checkbox"/> 学 生     |
| <input type="checkbox"/> 表記以外の方 ( ) |                                  |                                  |

② 年 齢

- ☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上

③ 今後、事務局からの案内を希望しますか。 ■ 希望する ■ 希望しない

※ ご記入の情報は、本展示会の入場集計・記録以外の目的で使用いたしません。  
※ 展示会の開催風景を撮影し、公式WEBサイトや次回印刷物に画像を提供することがございますので、あらかじめご了承ください。  
※ 当登録にて、低炭素杯2019の入場も可能です。

■お問い合わせ

川崎国際環境技術展実行委員会事務局

〒210-0007 神奈川県川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル10階  
川崎市経済労働局 国際経済推進室内

● 事前に名刺を添付ください(名刺のない方は下記にご記入ください)。  
Please fill out in block letter or attach the name card.

勤務先  
Company

名 所在地 〒  
Address

所属・役職  
Affiliation & Title 名刺1枚をご用意ください。

氏 名  
Name

TEL ( ) FAX ( )

E-mail

Tel. 044-200-2313 Fax. 044-200-3920

E-mail. 28ecotech@city.kawasaki.jp



## ■ 第11回 川崎国際環境技術展／未来を創る川崎イノベーション展 概要

| 名 称        | 第11回 川崎国際環境技術展<br>11th Kawasaki International Eco-Tech Fair                                                                                                   | 未来を創る川崎イノベーション展<br>Kawasaki Innovation Fair Creating the Future                                     |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 出展<br>カテゴリ | 大気・土壌・水環境ビジネス／水素エネルギー／エコプロダクツ／<br>廃棄物・リサイクルビジネス／地域環境への貢献／農と食の環境<br>ビジネス／環境ソリューション／電力・ガス取引事業／省エネ・エネ<br>ルギーマネジメント／環境土木・環境建築／再生可能エネルギー／<br>環境マテリアル・素材／産学官連携／国際関連 | 製造・ものづくり／情報通信・IoT／研究開発・産学官連携／キン<br>グスカイフロント(ライフイノベーション)／ウェルフェアイノベーシ<br>ョン／川崎市知的財産交流会成約企業紹介／国際関連／その他 |
| 日 時        | 開催期間:2019年2月7日(木)・8日(金) 10:00～17:00                                                                                                                           |                                                                                                     |
| 場 所        | カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター) 神奈川県川崎市川崎区富士見1-1-4                                                                                                                 |                                                                                                     |
| 会場規模       | 1階大体育室                                                                                                                                                        | 2階小体育室                                                                                              |
| 入 場 料      | 屋内展示ブース／192ブース                                                                                                                                                | 屋内展示ブース／77ブース(2018年11月27日現在)                                                                        |
| 入 場 料      | 入場無料                                                                                                                                                          |                                                                                                     |

## ■ ビジネスマッチングを強力サポート 国内外の出展企業・団体とのビジネスマッチングをサポートする、多様な企画を実施!

### ●会場内に、ビジネスマッチングの効果を最大化する拠点を設置

#### ① 商談スペース(中会議室1～3)

出展者と来場者とのビジネスマッチングのための、プ  
ライバシーに配慮した商談スペース。会期前の予約、また  
は当日窓口予約での利用が可能です。



開催日時: 2019年2月7日～8日 10:00～17:00

開催場所: カルッツかわさき 中会議室1～3

#### ② ビジネス交流会

出展者と来場者、支援機関・海外経済機関等との交流促  
進を目的として、名刺交換会を開催。環境技術展、イノベ  
ーション展の多岐にわたる業界の出展者や産官学など、川  
崎市内外を問わず、多様な出会いを創出します。



開催日時: 2019年2月7日 17:20～18:30

開催場所: カルッツかわさき アクトスタジオ

対 象: 出展者、来場者、各セミナー講師、行政関係者  
参加費: 1000円/人  
※公式HPよりお申込みください。



①商談スペース ②ビジネス交流会 会場 ③ビジネスマッチングコーナー

#### ③ ビジネスマッチングコーナー

技術展会場入り口に設置。  
来場者等のビジネスマッチングに関する相談、案内窓口  
としてご活用ください。  
※経営支援NPOクラブによる運営。



開催日時: 2019年2月7日～8日 10:00～17:00

開催場所: カルッツかわさき 1階大体育室入口

### マッチング事前登録

公式HPの出展者一覧から商談を行いたい出展者に事前に商談のアポイントを取ることが可能です。

### マッチングの 流れ

#### STEP1 出展者情報公開

公式HPにて出展者の情報  
を公開しておりますので、  
マッチングを希望される  
来場者はご確認ください。

#### STEP2 来場者登録

来場者情報の事前登録と  
ともに、商談希望者は事  
前アポイントシステムを利  
用して出展者とのマッチ  
ングリクエストを公式HPに  
てお申込みください。

#### STEP3 商談セッティング

リクエストのあった出展者  
が内容を確認し、商談の  
可否を決定します。商談希  
望の場合は、事務局にて日  
時を調整の上、ご連絡差  
し上げます。

#### STEP4 商談当日

予約日時になりましたらビ  
ジネスマッチングコーナー  
受付にお越しください。商  
談場所にご案内させてい  
たきます。

## ■ 未来を創る実演・体験コーナー「最先端のテクノロジーを川崎で体験！」

川崎国際環境技術展会場内に  
「未来を創る実演・体験コーナー」を設置

### ●ドローンの操縦体験やVR体験の他、新たなビジネス展開を促進する様々な実演を行います。

#### ドローン操縦体験

協力: 株式会社日本サーキット

株式会社日本サーキットは1989年より、電気  
回路の設計などを行っている会社です。産業  
用ドローンのカスタマイズ・製造を非常に得意  
とする同社が、ドローン実機を展示。来場者に  
ドローンの操縦体験を楽しんでいただきます。



#### 3Dプリンター実演

協力: 株式会社イグアス/  
デジタルプロセス株式会社

ハイエンドCAD/CAM/CAEソリューション  
であるNXと世界最速3DプリンタXYZを連携  
させた環境配慮型Additive Manufacturing  
により、新しいものづくりの「かたち」を実演展  
示します。



#### クラウド展示会「エアメッセ」VR体験

協力: セキュアロジック株式会社

インターネット上でバーチャルリアリティ(VR)にて展示会を開催  
するクラウド展示会場「エアメッセ」。ネットなので出展は簡単。希  
望の場所を360  
度カメラで撮影  
して、または制  
作済みのCG展  
示ブースを装飾  
するだけで簡単  
に低価格で出展  
できます。



#### VR体験/ターゲット広告サイネージ

協力: 日本電気株式会社

【VR体験】空間を活用したトレーニング、シミュレーション  
等、VR空間ならではの特徴を生かした利用シーンを提  
案。現実を超えたこれまでにない価値をご提供します。  
【ターゲット広告サイネージ】IPカメラにより、年代・性  
別に応じたサイネージコンテンツを表示することで、お  
客様にマッチした情報提供を実現します。

#### リアルハプティクス技術(触覚技術)

協力: モーションリブ株式会社

機械が人間の生活空間で協働するためには、機  
械も力触覚を備え、人間のようにときには力強くと  
きには柔らかく触る機能が必要とされます。同社が  
保有するリアルハプティクス技術とは、機械が力  
触覚を自在にコントロールする技術です。



#### ランドロイド

協力: セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズ株式会社  
洗濯物を入れるだけで、ロボットアームが綺麗にたた  
む。人工知能が衣類の特徴を覚え、家族ごとの棚に  
分別する、自動折り畳みロボット。人と衣類の新しい  
関係を生み出すシーンを見て、感じていただきます。



#### 省人口ロボット

協力: セコム株式会社

自立自律走行型の「セコムロボットX3」は、  
人ごみの中でも安全に移動でき、警備に  
に加え、道案内や迷子の捜索など多様なコ  
ミュニケーションが可能な多機能ロボットの  
プロトタイプです。





## 出展者一覧

## 第11回川崎国際環境技術展

## 大気・土壌・水環境ビジネス

|                               |                            |
|-------------------------------|----------------------------|
| フジクス株式会社                      | 株式会社オスモ                    |
| 株式会社DOT&LINE                  | 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  |
| 日本ベアリング株式会社<br>株式会社エイアイティ共同出展 | ニオイックス株式会社                 |
| 伸和コントロールズ株式会社                 | 川崎市上下水道局                   |
| 日本スレッド株式会社                    | かわさき水ビジネスネットワーク            |
| 株式会社アクト                       | 株式会社KOYO                   |
| アイサン工業株式会社                    | クリエンス工業株式会社<br>有限会社クールブロック |

## 水素エネルギー

|                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 日本精練株式会社              | かわさき新産業創造センター            |
| 三菱化工機株式会社             | 昭和電工株式会社川崎事業所            |
| 東芝エネルギーシステムズ株式会社      | 千代田化工建設株式会社              |
| 川崎市環境局地球環境推進室(水素関連事業) | 日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社 |

## エコプロダクツ

|                  |            |
|------------------|------------|
| パナソニックデバイス販売株式会社 | 株式会社ユニオン産業 |
| 株式会社ニューマチック      | 和光産業株式会社   |
| 株式会社総商           |            |

## 廃棄物・リサイクルビジネス

|                       |                                         |
|-----------------------|-----------------------------------------|
| 廃棄物処理・リサイクルIoT導入促進協議会 | 一般財団法人日本環境衛生センター                        |
| 日本ミクニヤ株式会社            | 慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス<br>理工学部 生命情報学科 宮本研究室 |
| 川崎市環境局生活環境部           | エコオ株式会社                                 |
| 株式会社エックス都市研究所         | 株式会社イグアス                                |
| たのしい株式会社              | 株式会社クレハ環境                               |
| コアレックス三栄株式会社 東京工場     | SINKPIA・JAPAN株式会社                       |

## 地域環境への貢献

|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 株式会社日本海水              | 川崎市環境局地球環境推進室   |
| 一般社団法人 グリーンビルディングジャパン | 川崎ゼロ・エミッション工業団地 |
| 光明理化学工業株式会社           | 宝養生資材株式会社       |
| JXTGエネルギー株式会社         | 株式会社ヤマト         |
| 富士通株式会社               | 有限会社三幸電機製作所     |
| 一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット   | かわさきエコテック       |

## 農と食の環境ビジネス

|               |  |
|---------------|--|
| 味の素株式会社 川崎事業所 |  |
|---------------|--|

## 環境ソリューション

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| ダイヤアクアソリューションズ株式会社 | 合資会社谷貝鐵工所 |
|--------------------|-----------|

## 環境ソリューション

|                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 関東経済産業局                 | ／ 君岡鉄工株式会社     |
| ／ 株式会社アステック入江           | ／ 富士合成株式会社     |
| ／ オーシャンウェイオレンゾリミテッド合同会社 | ／ 株式会社リガルジョイント |

## 電力・ガス取引事業

|          |  |
|----------|--|
| 東京ガス株式会社 |  |
|----------|--|

## 省エネ・エネルギーマネジメント

|                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| JFEグループ        | 株式会社ジェントルライティング                    |
| 株式会社リコー        | 株式会社ソフテム                           |
| リセット・カンパニー株式会社 | 株式会社S.Tホールディングス<br>株式会社STインターナショナル |
| アズビル株式会社       | 株式会社タクト・マシン・サービス                   |
| 株式会社ショウエイ      | 石井電気システム有限会社                       |
| 東プレ株式会社        | 株式会社ナガオシステム                        |
| 日本工営株式会社       |                                    |

## 環境土木・環境建築

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| ジオ・サーチ株式会社 神奈川事務所 | 東洋ロザイ株式会社 |
| 東亜建設工業株式会社        |           |

## 再生可能エネルギー

|                                     |               |
|-------------------------------------|---------------|
| 株式会社寺田鉄工所                           | 株式会社ダイワテック    |
| Circular Economy Taiwan (CE Taiwan) | 川崎市新エネルギー振興協会 |
| 川崎バイオマス発電株式会社                       |               |

## 環境マテリアル・素材

|          |          |
|----------|----------|
| 信号器材株式会社 | 岡村建興株式会社 |
|----------|----------|

## 産学官連携

|                     |                              |
|---------------------|------------------------------|
| 川崎市環境総合研究所          | 特定非営利活動法人<br>産業・環境創造リエゾンセンター |
| 日本弁理士会関東支部          | 公益財団法人 宮崎県産業振興機構             |
| 一般社団法人 神奈川県発明協会     | ／ 吉玉精錬株式会社                   |
| 工学院大学遠藤新研究室         | ／ 株式会社あなぶき加賀城建設              |
| 専修大学情報科学研究所         | ／ 和光コンクリート工業株式会社             |
| 東京薬科大学              | ／ 株式会社マエノ                    |
| 川崎市信用保証協会           | ／ 宮崎県工業技術センター                |
| 京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議 | 独立行政法人 環境再生保全機構              |
| 川崎市経済労働局国際経済推進室     |                              |

## 国際関連

|                      |                               |
|----------------------|-------------------------------|
| 香港貿易発展局              | JICA横浜                        |
| かわさきグリーンイノベーションクラスター | 独立行政法人<br>日本貿易振興機構 横浜貿易情報センター |
| 株式会社建設技研インターナショナル    | DGFEZ (韓国・大邱慶北経済自由区域庁)        |

## 未来を創る川崎イノベーション展

## 製造・ものづくり

|                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 味の素エンジニアリング株式会社 | 株式会社エニード            |
| 株式会社東計電算        | 株式会社サンテック           |
| 株式会社二幸技研        | 黒田精工株式会社            |
| 株式会社QDレーザ       | 第15回川崎ものづくりブランド認定企業 |

## 情報通信・IoT

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 横浜IoT共同組合         | セールスワン株式会社          |
| ビス株式会社／株式会社和功テクニカ | 株式会社イージーディフェンス      |
| 株式会社テクノドライブ       | 株式会社オーパシステムエンジニアリング |
| 株式会社インフォマティクス     |                     |

## 研究開発・産学官連携

|                                               |                                                   |
|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構<br>生物系特定産業技術研究支援センター | キングスカイフロント<br>公益財団法人 川崎市産業振興財団<br>ナノ医療イノベーションセンター |
| 国立研究開発法人 科学技術振興機構                             | 川崎市臨海部国際戦略本部国際戦略推進部                               |

## ウェルフェアイノベーション

|                    |                                        |
|--------------------|----------------------------------------|
| 川崎市経済労働局イノベーション推進室 | 川崎市知的財産交流会成約企業紹介<br>川崎市経済労働局イノベーション推進室 |
|--------------------|----------------------------------------|

## 国際関連

|                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| ルフトハンザドイツ航空会社      | イタリア大使館貿易促進部・投資デスク       |
| オーディーユー・ジャパン株式会社   | MB JAPAN株式会社             |
| IT&BASIC Japan株式会社 | オーストラリア・フィーンズランド州政府駐日事務所 |
| CONINCO.,JSC       |                          |

## その他

|                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 川崎信用金庫                | 独立行政法人 環境再生保全機構       |
| 一般社団法人コペルニク・ジャパン      | 株式会社まほろば工房            |
| 合同会社オフィス西田            | 特定非営利活動法人 アジア起業家村推進機構 |
| 株式会社アイデム グローバル人材紹介チーム | 川崎商工会議所               |
| 公益財団法人 川崎市産業振興財団      | 新川崎・創造のもり             |

## 未来を創る実演・体験コーナー

|              |              |                        |          |
|--------------|--------------|------------------------|----------|
| 株式会社日本サーキット  | セキュアロジック株式会社 | 慶應義塾大学(モーションリブ株式会社)    | 日本電気株式会社 |
| 株式会社イグアス     | セコム株式会社      | セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズ株式会社 |          |
| デジタルプロセス株式会社 |              |                        |          |



# セミナー・ステージプログラム

2/7 木

セミナー会場(1階大会議室)

《第1-3会議室》

10:45~17:15

第15回川崎国際エコビジネスフォーラム

都市と産業の共生に向けて  
～国際社会における環境とビジネスの  
共生に向けたグローバル都市の役割～

《第4会議室》

10:10~15:00

ウェルフェアイノベーションセミナー

未来を拓くウェルフェアイノベーションを  
創造する対話型ツアーセッション

15:05~16:30

かわさきグリーンイノベーションフォーラム

15:05~15:45

SDGsと環境技術移転

国際連合工業開発機関(UNIDO)  
東京投資・技術移転促進事務所 次長  
村上 秀樹氏

15:50~16:30

環境課題の解決に向けた官民連携による研究会  
川崎市環境局地球環境推進室

プレゼンステージ(2階イノベーション会場)

10:30~12:00

第15回かわさきものづくりブランド認定式

川崎ものづくりブランド推進協議会

12:30~13:00

出展企業プレゼンテーション

世界のペイエリア経済圏の胎動  
～グレートペイエリア構想と新たなビジネス展開～

管産貿易発展局 東京事務所長  
伊東 正裕氏

13:30~14:00

EVごみ収集車導入発表会

川崎市環境局生活環境部廃棄物政策担当

14:00~15:00

低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'18認定結果発表会

低CO<sub>2</sub>川崎ブランド推進協議会

15:30~16:30

出展企業プレゼンテーション

AI/IoT関連商品の特許ポートフォリオと  
新産業革命下の知財戦略

日本弁護士会関東支部 神奈川支部委員  
江畑 耕司氏

2/8 金

セミナー会場(1階大会議室)

10:20~11:20

カルッツかわさき開館記念企画

カーボン・ディスラプションに備えよ!  
～再生可能エネルギーが企業の競争力を高める～

国連環境計画金融イニシアティブ特別顧問  
川崎市国際環境政策所 所長  
末吉 竹二郎氏

11:30~16:40

グローバルイノベーションセミナー

11:30~12:10

アフリカの貧困層の暮らしを変える、  
WASSHAにおけるイシュードリブンイノベーション

WASSHA株式会社 代表取締役 CEO  
秋田 留司氏

12:20~13:00

都市・街・建物のサステナビリティ指針 LEED、  
WELL、SITESは環境、健康、QOL向上を目指す

一般社団法人グリーンビルディングジャパン 代表理事  
平松 宏城氏

14:00~14:40

エネルギーハーベスティング技術の最新動向

株式会社 NTTデータ経営研究所  
社会・環境戦略コンサルティングユニット/シニアマネージャー  
竹内 敬治氏

15:00~15:40

みんな参加型の循環型社会イノベーション

日本環境設計株式会社 取締役会長  
岩元 美智彦氏

16:00~16:40

特殊環境ペプチドを基盤とした創薬研究開発の  
パラダイムシフト

ペプチドリーム株式会社 取締役 副社長  
刈屋 圭一氏

プレゼンステージ(2階イノベーション会場)

10:20~10:50

出展企業プレゼンテーション

イノベーションが将来へのカギ  
～オーストラリア・クィーンズランド州  
オーストラリア・クィーンズランド州政府駐日事務所 代表  
安達 健氏

11:00~12:00

海外販路開拓支援セミナー

JICAの中小企業海外展開支援事業について  
(後) 国際協力機構(JICA)横浜センター 企画役  
池上 宇吾氏

11:30~12:00

JETROの中小企業海外展開支援事業について  
(後) 日本貿易振興機構(JETRO)横浜貿易情報センター  
中島 健志氏

13:10~13:50

グローバルイノベーションセミナー

ビジネスを通じたイノベーションによる  
社会課題の解決を目指す

一般社団法人コペルニク・ジャパン 代表理事  
天花寺 宏美氏

14:00~16:30

出展企業プレゼンテーション

環境ビジネスのためのグローバル戦略構築法  
合同会社オフィス西田 営業部長  
西田 純氏

14:40~15:10

海外進出(アセアンでの工場、販売会社設立支援)

株式会社 FAROLA 代表取締役  
南條 利道氏

15:20~15:50

東北生まれの老舗企業のビジネス  
～ライフサイエンス分野での研究所活動～

東北化学薬品株式会社 生命システム情報研究所  
多田 史史氏・東 康之氏

16:00~16:30

韓国での新たな生産拠点作りをサポートいたします。  
DGFEZ(韓国・大邱北経済自由区域) 企業誘致部 専門委員  
崔 景愛氏

## 大ホール企画・イベント

2/7(木)

Reborn 2019

カルッツかわさき開館記念シンポジウム

■セッション 1 (10:30~12:00)  
SDGsが生み出す新たなビジネス

■セッション 2 (13:00~14:30)  
常盤を遷すベンチャー企業のイノベーション

2/8(金)

「低炭素杯 2019」

10:00 ~ 10:12

10:12 ~ 13:00

13:30 ~ 15:00

15:20 ~ 16:30

開会/オープニング  
ファイナリスト28団体による  
プレゼンテーション発表  
基調講演: 五箇公一先生  
表彰式(審査結果発表)/閉会

## 屋外展示&エコカー試乗会

富士見第一駐車場に屋外展示会場を設け車両展示や試乗会を実施します。  
また「屋台村」では温かいフード類を提供します。

合同庁舎  
カルッツかわさき  
[技術展・イノベーション]

文化会館  
富士見  
第一駐車場  
[屋外展示会場]

主展示・企画内容

- 神奈川トヨタ自動車株式会社  
展示車両4台・試乗車両2台
- 神奈川日産株式会社  
展示車両4台・試乗車両3台
- EVごみ収集車 展示車両1台  
展示車両1台・試乗車両1台
- タイニーハウス(省エネ・創エネ・  
蓄エネモバイルハウス)
- ※「屋台村」キッチンカー4台 他

●試乗ルート

●カルッツかわさき

START GOAL

川崎競馬場

富士通スタジアム川崎

## 見学バスツアー

市内企業・機関・団体の先進的な環境技術のほか、様々なイノベーションの取組  
みを体験できる見学バスツアーを開催します。各コース定員20名まで。  
公式HPにて事前登録が必要です。参加費無料。

### ■一般・ビジネス層向け

#### ①キングスライフフロントコース(2/7午前)

公益財団法人 川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーション  
センター(JCONM)/川崎キングスライフフロント東急REIホテ  
ル(水素ホテル)/羽田連絡道路 工事広報路

#### ②エコライフコース(2/7午後)

味の素株式会社/かわさきエコ暮らし未来館

#### ③水素コース(2/8午前)

昭和電工 川崎事業所/  
川崎キングスライフフロント東急REIホテル(水素ホテル)

### ■一般参加者向け

#### ④東海区イノベーションコース(2/8午後)

日本ゼオン株式会社/川崎工場/コアレックス三栄物産 東京工場  
※本コースは川崎市民等の一般参加者に限定させていただきます。

お申込み方法は、公式HPの来場者登録からご確認ください。

## 会場のご案内



JR川崎駅東口(バス乗り場)拡大図

### ■バスでお越しの場合

川崎駅東口バスターミナルより乗車5分「教育文化会館前」下車すぐ  
川崎市営バス(系統番号: 川04・川05・川07・川10・川13・川15)  
臨港バス(系統番号: 川02・川03)

主なバスのりば: ⑪・⑫・⑬・⑭・⑮(上記地図参照)

※-----は徒歩ルートです。

### ■電車・徒歩でお越しの場合

JR「川崎駅(北口東)」、京急「京急川崎駅」より徒歩約15分  
※市役所通りをまっすぐお進みください。

来館の際は、公共交通機関等をご利用ください。



## Reborn 2019 カルッツかわさき開催記念シンポジウム セッション 1

《大ホール1階》10:30~12:00

## SDGsが生み出す新たなビジネス

持続可能な開発目標 (SDGs) 達成に向けた世界的に様々な取組が進められている中、我が国では誰もが活躍できる社会を目指し、人口減少・高齢化、エネルギー・環境制約など様々な社会課題の解決に向けてSDGsの達成に寄与する取組が求められています。しかしながら、大企業や自治体での認知が進む中、短期的なメリットが見えづらいという理由から、中小企業の認知はまだまだ低いです。本セッションでは、SDGsのトップランナー企業、及びSDGsの推進を支援する団体からのパネリストを招き、SDGsに取り組んでいない、またはこれから取り組もうという企業にとって指針となる事例や手法を紹介します。また、SDGsへの取組を企業の強みやイノベーションにつなげる方策などについても討議を行います。

## モデレーター

国連環境計画・金融イニシアティブ  
特別顧問  
川崎市国際環境施策 参与

末吉 竹二郎 氏



## パネリスト

一般社団法人  
Japan Innovation Network  
専務理事

西口 尚宏 氏



富士通株式会社  
環境・CSR本部長

金光 英之 氏



希望者先着100名様に

間伐材を活用した  
SDGsバッジを差し上げます。



株式会社リコー  
執行役員  
サステナビリティ推進本部長

加藤 茂夫 氏



サラヤ株式会社  
コミュニケーション本部  
取締役本部長

代島 裕世 氏



## Reborn 2019 カルッツかわさき開催記念シンポジウム セッション 2

《大ホール1階》13:00~14:30

## 常識を覆すベンチャー企業のイノベーション

「有人ドローン」や「顔の見える電力」といった、これまでの社会常識を覆すベンチャー企業が続々誕生しています。これらの企業によるイノベーションはどのように生まれ、実現しようとしているのかを解き明かします。また、世界的にイノベーションが加速する中、30年後の未来にベンチャー等のイノベーションがどのような世界を創造し得るのか、熱く語っていただきます。

## モデレーター

日経BP社  
日経BP総研  
クリーンテックラボ 所長

河井 保博 氏



## パネリスト

近未来エアモビリティ

株式会社Aerial Lab Industries  
COO

片野 大輔 氏



総人類デジタルクローン

株式会社オルツ  
取締役CFO  
エバンジェリスト

中野 誠二 氏



サステナブルエナジー

みんな電力株式会社  
代表取締役

大石 英司 氏



自動運転技術

SBドライブ株式会社  
代表取締役社長 兼 CEO

佐治 友基 氏



前回セッション風景



## 第15回川崎国際エコビジネスフォーラム

《1階 第1-3大会議室》10:45~17:15

## 都市と産業の共生に向けて~国際社会における環境とビジネスの共生に向けたグローバル都市の役割~

環境とビジネスの共生に向けた観点から、国連環境計画 国際環境技術センター所長 キース・アルバーソン 氏、国立研究開発法人 国立環境研究所理事長 渡辺 知保 氏、川崎市国際環境施策 参与 末吉 竹二郎 氏から基調講演をいただくとともに、オーストラリア、インドネシア、マレーシア等の海外都市、サントリーホールディングス(株)、東亜石油(株)及び国内外の研究者などの方々に3つのセッションでご講演いただきます。※講演者は予定

国連環境計画  
国際環境技術センター所長

キース・アルバーソン 氏



国立研究開発法人  
国立環境研究所理事長

渡辺 知保 氏



## ウェルフェアイノベーションセミナー

《1階 第4大会議室》10:10~15:00

## 未来を拓くウェルフェアイノベーションを創造する対話型ツアーセッション

前半は介護・福祉の専門家である作業療法士や、デザイン専攻の学生など、多様なメンバーと共に最新の福祉機器の見学ツアーを行い、後半は見聞きた内容を踏まえ、未来を拓く新たな福祉製品・サービスの可能性やアイデアについて参加者同士で話しあいます。

## かわさきグリーンイノベーションフォーラム

《1階 第4大会議室》15:05~16:30

## SDGsと環境技術移転

国際連合工業開発機関 (UNIDO)  
東京投資・技術移転促進事務所 次長

村上 秀樹 氏

15:05~15:45

## 環境課題の解決に向けた官民連携による研究会

川崎市環境局地球環境推進室

15:50~16:30



## カルッツかわさき開催記念企画(かわさきコンパクトフォーラム)

《1階第1-3大会議室》10:20~11:20

## カーボン・ディスラプション(創造的破壊)に備えよ!

～再生可能エネルギーが企業の競争力を高める～

脱炭素社会に向けて世界各国の企業が再生可能エネルギーの導入に本格的に動き出しています。再生エネルギーの活用が企業の競争力を左右する時代になり、日本の企業も対応を迫られています。これから企業が進むべき方向性について、環境経営の分野で第一人者の末吉竹二郎氏が国際的な動向を踏まえて提言します。

国連環境計画・金融イニシアティブ  
特別顧問  
川崎市国際環境施策 参与

末吉 竹二郎 氏



## グローバルイノベーションセミナー

事前  
登録制

【会場】セミナー会場(1階第1-3大会議室)

## 11:30 アフリカの貧困層の暮らしを変える、WASSHAにおけるイシュードリブンイノベーション

WASSHA株式会社は、東アフリカのタンザニアで、ソーラーパネルを使った電力量り売りサービスを展開しています。これまで農村地域の貧困層約200万人に電気にアクセスできる環境を提供してきました。アフリカには、人口の多数を占める低所得層の人々が抱える課題の解決に大きなビジネスチャンスがあります。課題の構造を紐解き、顧客のありたい姿を考え、ニーズにあった商品をデザインし、きちんと手元に届ける、そのために私たちが大切にしてきた事、これからやりたいと考えている事についてお伝えします。

WASSHA株式会社  
代表取締役CEO

秋田 智司 氏



【会場】セミナー会場(1階第1-3大会議室) 川崎国際ビジネス交流推進協議会連携企画

## 12:20 都市・街・建物のサステナビリティ指針 LEED、WELL、SITESは環境、健康、QOL向上を目指す

米国発の環境性能評価システムとして始まったLEEDは、新築・既存の建物だけでなくコミュニティや自治体にまで対象範囲を広げ、その評価スコープも健康、社会的包摂、QOLまで含むようになってきました。また、SDGs採択、パリ協定合意以降、持続可能な社会の実現を目指す主体は、国から自治体、企業にシフトしています。そのような時代背景の中、都市や街や建物においてどうサステナビリティを実現させていくのか。性能評価制度の使いこなし方についてお話ししたいと思います。

一般社団法人  
グリーンビルディングジャパン  
代表理事

平松 宏城 氏



【会場】プレゼンステージ(2階イノベ会場) 川崎国際ビジネス交流推進協議会連携企画

## 13:10 ビジネスを通じたイノベーションによる社会課題の解決を目指して

途上国の社会課題を解決すると同時に、市場の需要が見込める製品や技術を持った企業は多いものの、現地ネットワーク構築の難しさや、商習慣の違いなどから、海外での事業展開には課題もあります。コペルニクは現地でのネットワークや豊富なノウハウを活用し、革新的な技術や製品、サービスの開拓、市場調査・分析、販路開拓などを通じ、企業の事業サポートを行っています。講演ではコペルニクの活動や日本の企業との協業事例などをご紹介いたします。

一般社団法人コペルニク・  
ジャパン  
代表理事

天花寺 宏美 氏



【会場】セミナー会場(1階第1-3大会議室)

## 14:00 エネルギーハーベスティング技術の最新動向

光、熱、振動、電波など身の周りのエネルギーから電気を創るエネルギーハーベスティング(環境発電)技術は、充電・取り換え・燃料補給なしで長時間エネルギー供給が可能な電源として、IoT社会を実現するためには必須の技術です。本講演では、国内外で実用化が進むエネルギーハーベスティング技術の最新動向とIoT/AI活用事例を紹介し、将来展望を示します。

株式会社 NTTデータ経営研究所  
社会・環境戦略  
コンサルティングユニット  
シニアマネージャー

竹内 敬治 氏



【会場】セミナー会場(1階第1-3大会議室)

## 15:00 みんな参加型の循環型社会イノベーション

本来リサイクルがあるべき姿はどのようなものなのか。日本環境設計はモノが本当に循環する社会を目指して、ケミカルリサイクルの技術を生かした取り組みを行っています。また、モノが本当に循環する社会に必要なのは、技術だけではなく消費者の参加があってこそ。消費者の参加をどう促すか、そして、リサイクルの取り組みにどうやって参加企業を増やしていくのか。みんなだからこそできる日本環境設計循環型社会の形成についてお話しします。

日本環境設計株式会社  
取締役会長

岩元 美智彦 氏



【会場】セミナー会場(1階第1-3大会議室)

## 16:00 特殊環状ペプチドを基盤とした創薬研究開発のパラダイムシフト

近年、特殊環状ペプチドを用いた医薬品の開発競争が激しさを増しています。当社は特殊環状ペプチドを用いる創薬研究開発型企業として、世界にその地位を築いてきました。本講演では、私たちが現在取り組んでいる創薬の方向性について紹介し、どのように医薬品の創製に貢献しようとしているのかを論じます。

ペプチドリーム株式会社  
取締役 副社長

舩屋 圭一 氏



## CO2 「低炭素杯2019」開催!

低炭素杯2019

全国から選ばれた地球温暖化防止活動に取り組むファイナリスト(学校、企業、自治体、NPO等)が大集結! その成果を4分間のステージで披露していただき、各賞を決定します。グランプリの栄誉に輝くのはどの団体か。全国の知恵と技をご覧ください。

低炭素杯2019プログラム(予定) 10:00~16:30 (開場9:30)

【会場】大ホール1階

入退場  
自由

|               |                           |
|---------------|---------------------------|
| 10:00 ~ 10:12 | 開会/オープニング                 |
| 10:12 ~ 13:00 | ファイナリスト28団体によるプレゼンテーション発表 |
| 13:30 ~ 15:00 | 基調講演:五箇公一先生               |
| 15:20 ~ 16:30 | 表彰式(審査結果発表)/閉会            |

基調講演 13:30~15:00(予定)

## 教えて五箇先生! 「地球温暖化による生物リスク」

最近メディアでよくお見かけする五箇先生に、地球温暖化による生き物の変化や、私たちの暮らしへの影響などについて、わかりやすくお話しいただきます。直接、五箇先生に質問する時間も用意しております! これは観なきゃ損です! 参加しなきゃ損です! みなさまのご参加をお待ちしております。

講演者略歴 五箇 公一(ごか こういち)

国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室 室長

1990年: 京都大学大学院農学専攻修士課程修了、同年、宇都宮県産株式会社農業研究部入社。  
1996年: 京都大学博士号(論文博士)取得(農学)、同年、国立環境研究所入所、現在に至る。専門は保全生態学、農業科学。主な著書に「クワガタムシが語る生物多様性(集英社)」、「終わりなき侵略者との闘い〜増え続ける外来生物〜(小学館)」など。テレビや新聞等マスコミを通じて生物多様性・生態リスクの啓蒙にもつとめる。





## I 「低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'18」認定結果発表会の開催について

- 1 日 時 2019年2月7日(木) 14時00分～15時00分
- 2 場 所 カルッツかわさき プレゼンステージ
- 3 内 容 (1) 授与式(認定証・記念の楯の授与)  
(2) 認定結果講評  
(3) 大賞受賞企業によるプレゼンテーション

【低CO<sub>2</sub>川崎ブランド'18】 9件を認定。うち大賞として1製品を選定。

### 【 大 賞 】 信号器材株式会社 「LED内照式道路標識」



#### 〔 特 徴 〕

標識の光源を従来の蛍光灯からLEDに変えることにより消費電力が減少し、二酸化炭素の排出量が削減。また、標識の明暗比が改善され、視認性が高まることで、交通事故の未然防止など都市全体の安全性の向上にもつながる。



※ その他の認定製品等の詳細は次頁を御参照ください

問合せ先  
川崎市環境局地球環境推進室 川合  
電話 044-200-2364



## 低CO<sub>2</sub>川崎ブランド<sup>7</sup> 18の認定結果について

### 低CO<sub>2</sub>川崎ブランドの概要

原材料の調達から廃棄等までのライフサイクル全体でCO<sub>2</sub>を削減できる市内企業の製品・技術等をブランドとして認定し、広く発信することで、製品・技術等の普及を促進して、地球温暖化対策を推進する川崎独自の取組です。

本事業を開始した2009年度から昨年度までに合計76件の製品・技術等を認定しています。

なお、当制度による取組は、地球温暖化防止に顕著な功績があったとして、平成29年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞しています。

### 【2018年度の認定結果】

| NO |    | 企業名                                                                                                         | 製品・技術等の名称                                                         | 備考 |
|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----|
| 1  | 大賞 | 信号器材株式会社                                                                                                    | LED内照式道路標識<br>(ESM-LKB33015-20)                                   |    |
|    |    | 【特徴】標識の光源を従来の蛍光灯からLEDに変えることにより消費電力が減少し、二酸化炭素の排出量が削減。また、標識の明暗比が改善され、視認性が高まることで、交通事故の未然防止など都市全体の安全性の向上にもつながる。 |                                                                   |    |
| 2  |    | 株式会社ADVANCE                                                                                                 | 再生鉛蓄電池                                                            |    |
| 3  |    | 九城企業株式会社                                                                                                    | ローレンツ エムジー                                                        | ※  |
| 4  |    | 株式会社クレハ環境                                                                                                   | 廃棄物焼却時の排熱を利用した発電設備を有する産業廃棄物処理                                     |    |
| 5  |    | コアレックス三栄株式会社<br>東京工場                                                                                        | 難再生古紙から生まれたトイレットペーパー                                              | ※  |
| 6  |    | JFEスチール株式会社<br>東日本製鉄所（京浜地区）                                                                                 | 建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 級 TMCP 鋼材<br>『HBL <sup>®</sup> 440』 |    |
| 7  |    | 東芝インフラシステムズ株式会社<br>小向事業所                                                                                    | ILS装置 (TW4520)                                                    | ※  |
| 8  |    |                                                                                                             | 銀行券整理機 (IBS-1000)                                                 | ※  |
| 9  |    | 東芝キャリア株式会社                                                                                                  | ユニバーサルスマートX EDGEシリーズ                                              |    |

うち、※印の4社の製品・技術等については、2018年度の「川崎メカニズム認証」も同時取得。

川崎メカニズム認証制度は、市内企業が研究・製造した環境技術・製品等が市外に広く普及することにより、市域外で削減したCO<sub>2</sub>排出量（域外貢献量）を認証し、市内企業が市域外で削減貢献した量を「見える化」する制度です。



## Ⅱ 第15回川崎国際エコビジネスフォーラムの開催について

市内企業の優れた環境技術や国内外の環境課題への取組についての情報交換及びインドネシア・バンドン市など参加都市との信頼関係の醸成を目的に、「第15回川崎国際エコビジネスフォーラム\*」を開催します。

\*「アジア・太平洋エコビジネスフォーラム」から「川崎国際エコビジネスフォーラム」に名称変更しました。

1 日 時 平成31年2月7日（木） 10：45～17：15

2 会 場 カルッツかわさき 1階 大会議室1～3

3 テーマ 都市と産業の共生に向けて  
～国際社会における環境とビジネスの共生に向けたグローバル都市の役割～

4 プログラム(予定) <日本語と英語の同時通訳で開催>

基調講演1 国連環境計画 国際環境技術センター 所長 キース・アルバーソン 氏  
「都市におけるレジリエンス構築」

基調講演2 川崎市国際環境施策参与 末吉 竹二郎 氏  
「国際社会における環境先進都市の役割」

基調講演3 国立研究開発法人 国立環境研究所 理事長 渡辺 知保 氏  
「ゲームチェンジャーとなった私たち—環境社会でもとめられるもの—」

セッション1 「川崎とアジアにおける循環型経済のグリーンイノベーション」

セッション2 「環境とビジネスの共生に向けた海外都市と市内企業の取組」

セッション3 「JICA草の根事業を活用したバンドン市における3Rの取組への  
中間成果報告及び今後の展望」



国連環境計画  
国際環境技術センター  
所長 キース・アルバーソン 氏



川崎市国際環境施策  
参与 末吉 竹二郎 氏



国立研究開発法人  
国立環境研究所  
理事長 渡辺 知保 氏

問合せ先

川崎市環境局環境総合研究所事業推進課 藤巻担当  
電話 044-276-9118



# 第15回 川崎国際 エコビジネスフォーラム

15th Kawasaki International Eco-Business Forum

2019年2月7日(木) 10:45~17:15

カルッツかわさき(川崎市川崎区富士見1-1-4) 大会議室1~3

10:45-17:15, 7th (Thu) February 2019

Culttz Kawasaki (1-1-4 Fujimi, Kawasaki-ku, Kawasaki City)

## 都市と産業の共生に向けて

～国際社会における環境とビジネスの共生に向けたグローバル都市の役割～

### Towards an Urban-Industrial Symbiosis

The Global Cities' Role Towards the Environment and Business Symbiosis in International Society

このフォーラムは、市内企業の優れた環境技術や国内外の環境課題への取組についての情報交換及び参加都市間との信頼関係の醸成を目的に第11回川崎国際環境技術展と一体的に開催します。

This forum is to be jointly held with the 11th Kawasaki International Eco-Tech Fair in order to showcase the advanced environmental technologies possessed by Kawasaki companies, encourage information exchange about approaches to environmental problems at domestic and international level, and strengthen trusting relationships between participant cities.

主催：川崎市

Organizer :

City of Kawasaki

共催：国連環境計画

Co-organizers :

United Nations Environment Programme (UNEP)

国立研究開発法人 国立環境研究所 (NIES)

協力：NPO法人環境文明21 / NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター  
公益財団法人 川崎市産業振興財団 / 川崎商工会議所

Supported by :

Non-Profit Organization Japan Association of Environment and Society for the 21st Century  
Non-Profit Organization Liaison Center for Creation of Industry & Environment  
Institute of Industrial Promotion Kawasaki, The Kawasaki Chamber of Commerce & Industry

後援：環境省 / 経済産業省 / 公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)

Sponsoring Organizations :

Ministry of the Environment, Ministry of Economy, Trade and Industry  
Institute for Global Environmental Strategies (IGES), Global Environment Centre Foundation (GEC)  
International Council for Local Environmental Initiatives (ICLEI), Japan Environmental Sanitation Center (JESC)  
Overseas Environmental Cooperation Center, Japan (OECC)

公益財団法人 地球環境センター (GEC)

一般社団法人 イクレイ日本 (ICLEI)

一般財団法人 日本環境衛生センター (JESC)

一般社団法人 海外環境協力センター (OECC)

言語：日本語、英語 (同時通訳)

Languages :

Japanese and English (Simultaneous Interpretation)





# 第15回川崎国際エコビジネスフォーラム

## 15th Kawasaki International Eco-Business Forum



|             | プログラム (予定)                                                                                                                                                                                                                   | Programme (Tentative)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10:45-10:50 | 開会挨拶 川崎市環境局長                                                                                                                                                                                                                 | Opening Address Director General, Environmental Protection Bureau of Kawasaki City                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 10:50-11:10 | 基調講演 1<br>都市におけるレジリエンス構築<br>▶ 国連環境計画 国際環境技術センター<br>所長 キース・アルバーソン 氏                                                                          | Keynote Speech 1<br>Building Urban Resilience<br>▶ Keith Alverson<br>Director, International Environmental Technology Centre, United Nations Environment Programme (UNEP)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 11:10-12:30 | セッション1<br>川崎とアジアにおける循環型経済の<br>グリーンイノベーション<br>コーディネーター: 国立研究開発法人 国立環境研究所<br>社会環境システム研究センター長/東京工業大学<br>先進エネルギー国際研究(AES)センター特任教授<br>藤田 壮 氏<br>▶ 韓国 蔚山大学/フィリピン デラ・サール大学/<br>インドネシア ポゴール市/国立環境研究所                                 | Session 1<br>Green Innovation of Circular Economy in Kawasaki and Asia<br>Coordinator : Tsuyoshi Fujita, Director, Center for Social and Environmental Systems<br>Research, National Institute for Environmental Studies (NIES); and Appointed Professor,<br>Tokyo Institute of Technology<br>▶ Ulsan University (Korea)/De La Salle University (Philippines)/<br>Bogor city (Indonesia)/NIES                                                                                                     |
| 13:30-14:50 | セッション2<br>環境とビジネスの共生に向けた海外都市と<br>市内企業の取組<br>コーディネーター: 国連環境計画 国際環境技術センター<br>プログラムオフィサー<br>本多 俊一 氏<br>▶ オーストリア大使館商務部/インドネシア 西ジャワ州/<br>マレーシア ペナン州/<br>サントリーホールディングス株式会社/東亜石油株式会社                                                | Session 2<br>Efforts of Overseas Cities and Corporations in Kawasaki Towards<br>the Environment and Business Symbiosis<br>Coordinator : Shunichi Honda, Programme Officer, International Environmental<br>Technology Centre, United Nations Environment Programme (UNEP)<br>▶ Advantage Austria Tokyo/ West Java State (Indonesia)/<br>Penang State (Malaysia)/SUNTORY HOLDINGS Co., Ltd./<br>TOA OIL Co., Ltd.                                                                                   |
| 14:50-15:05 | 基調講演 2<br>国際社会における環境先進都市の役割<br>▶ 川崎市国際環境施策参与/国連環境計画<br>金融イニシアティブ特別顧問 末吉 竹二郎 氏                                                             | Keynote Speech 2<br>Role of Environmentally Advanced Cities for Global Society<br>▶ Takejiro Sueyoshi, Kawasaki International Environment Policy Advisor and Special<br>Advisor to the UNEP Finance Initiative in the Asia Pacific region                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 15:05-15:20 | 基調講演 3<br>ゲームチェンジャーとなった私たち<br>-環境社会でもとめられるもの-<br>▶ 国立研究開発法人 国立環境研究所理事長 渡辺 知保 氏                                                            | Keynote Speech 3<br>New Era for Citizens as Game-changers<br>-Emerging Responsibility in Environmental Society -<br>▶ Chiho Watanabe, President, National Institute for Environmental Studies                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 15:20-15:30 | 主催者挨拶 川崎市長 福田 紀彦                                                                                                                                                                                                             | Welcome Address Norihiko Fukuda, Mayor of Kawasaki City                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 15:30-15:50 | 名刺交換会 コーヒーブレイク                                                                                                                                                                                                               | Coffee Break for Networking                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 15:50-17:00 | セッション3<br>JICA草の根事業を活用したバンドン市における<br>3Rの取組への中間成果報告及び今後の展望<br>コーディネーター: 公益財団法人 地球環境戦略研究機関<br>プログラム・マネージメント・オフィス上席研究員<br>藤野 純一 氏<br>▶ 独立行政法人 国際協力機構 横浜センター/インドネシア バンドン市/<br>公益財団法人 地球環境戦略研究機関/<br>一般財団法人 日本環境衛生センター/川崎市環境総合研究所 | Session 3<br>Progress Report and Future Prospects of JICA's Grassroots Project on<br>the Promotion of 3Rs System in Bandung City<br>Coordinator : Junichi Fujino, Programme Director, Programme Management Office,<br>the Institute for Global Environmental Strategies<br>▶ Yokohama Center, Japan International Cooperation Agency/Bandung City (Indonesia)/<br>Institute for Global Environmental Strategies/<br>Japan Environmental Sanitation Center/Kawasaki Environment Research Institute |
| 17:00-17:10 | 成果報告<br>川崎市と瀋陽におけるPM2.5共同研究の成果報告<br>川崎市環境総合研究所                                                                                                                                                                               | Findings Report<br>Report on Findings from the PM2.5 Collaborative Research in Kawasaki and Shengyang<br>Kawasaki Environment Research Institute                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 17:10-17:15 | 閉会挨拶 川崎市環境総合研究所長                                                                                                                                                                                                             | Closing Address Director, Kawasaki Environment Research Institute                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

|                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 申込方法               | メール又はFAXで、件名を「エコビジネスフォーラム参加」とし、「氏名、所属、メールアドレス又はFAX番号、(一部のみの参加を希望する場合は)参加希望のプログラム名を明記し、専用アドレス: ecobiz2019@event-yec.co.jp 又はFAX番号: 03 (6263) 8779 「第15回川崎国際エコビジネスフォーラム事務局」あてに送信してください。<br>※受付証等の発行はございません。当日は名刺2枚をご持参ください。定員に達した場合のみ、メール又はFAXで御連絡します。なお、定員に達しない場合は、当日参加もできます。                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 問い合わせ先             | 川崎市環境局環境総合研究所事業推進課 電話: 044 (276) 9118                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| Application Method | Please e-mail or fax your name, affiliation, contact email address or fax number, and sessions that you would like to attend (if attending only part of the program), using the subject 15th Kawasaki International Eco-Business Forum: ecobiz2019@event-yec.co.jp, +03-6263-8779.<br>※Please note that the Secretariat will not provide confirmation of receipt. Please bring 2 business cards the day of the event. Registrants will be contacted only if the event is full. Registrants may attend any sessions that are not full on the day. |
| For inquiries      | Project Promotion Section, Kawasaki Environment Research Institute Tel: +81-44-276-9118                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |